

第51回 体育祭 競技要領(案)

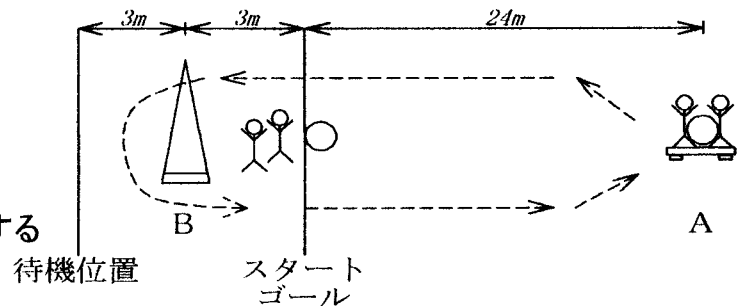
2 アベック風船割り(来賓、女性会、壮寿会、役員、つくしんぼの会) 採点ナシ (景品アリ)

準備物

風船 若干
カラーコーン 若干
台 5台

アンカータスキ 若干

アンカーがゴールラインを通過で終了とする

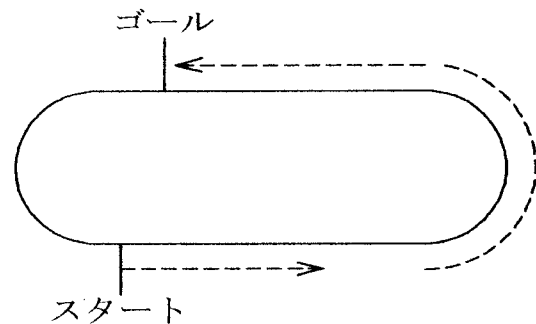


4.11 徒競走(小学生低学年、高学年) 採点ナシ (景品アリ)

準備物

スターターピストル 2丁
紙雷管 若干
景品 若干
決勝テープ、台 各1台
順位旗(1～5位) 各1旗

終了後の退場門から退場する
退場門で景品を配る

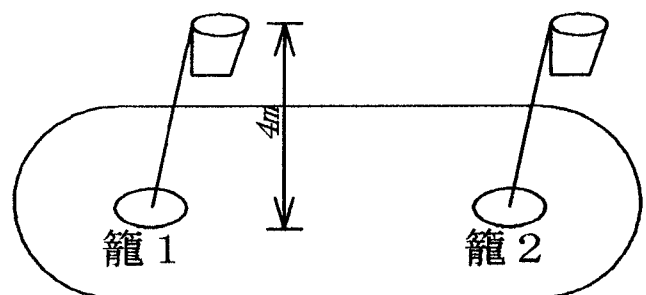


3.5 玉入れ(一般男女の部) 採点アリ (未就学児の場合は竿の長さ2mで採点ナシ 景品アリ)

準備物

玉入れ籠 2個
紅白玉 200個
スターターピストル 1個
ストップウォッチ 1個
竿 2本

(大人は高くする為に竿を足す)



方法

全町内が2組に分かれてA・Bチームとする
1回目はAチームは籠1で、Bチームは籠2で行う
2回目はAチームは籠2で、Bチームは籠1で行う

得点は2回数の数を合計したもので勝敗を決める
勝ったチームの町内にはそれぞれ6点を与える
負けたチームの町内にはそれぞれ4点を与える
同点の場合は全ての町内に5点を与える

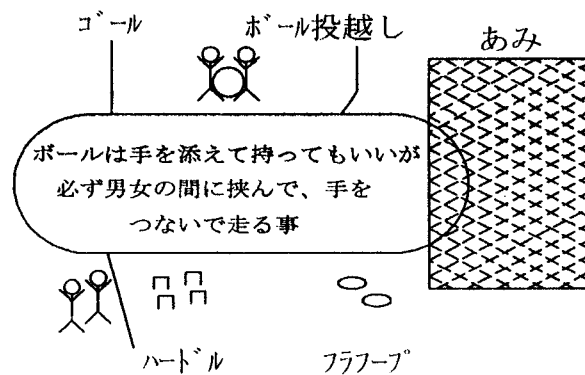
6 アベック生涯 採点アリ

準備物

フラフープ	10本
網	1枚
ドッジボール	10個
ハードル	5個
ボール投げ越し用幕 (バウンドテニス用ネット)	2枚
竿	2本

年齢制限ナシ

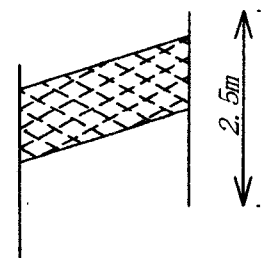
男子	8名
女子	8名



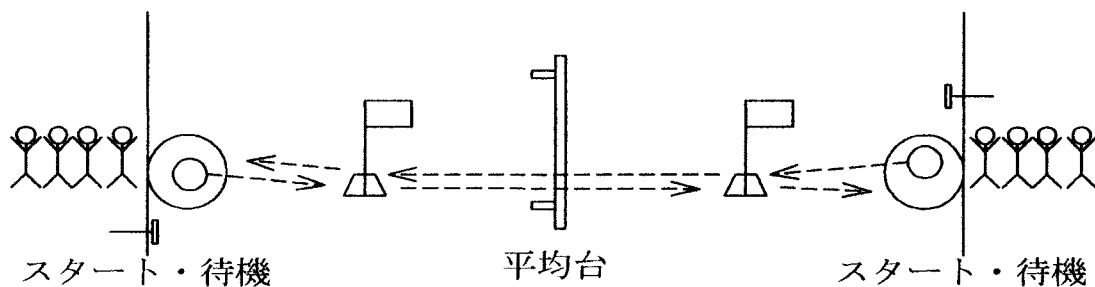
方法

男女ペアでスタートし、ハードル・フラフープ・あみをくぐり
ボール投げ越しを行い、ボールを2人で持ってゴールをする

スタート地点からハードルの前まで手をつなぎ、
ハードルと網は手をつながなくても良い
フラフープには2人に入って網の前まで手をつないでいく
ボール投げ越しの時、女性がゴール側からスタート側の男性に投げる
ボールが幕を越えない時は、越えるまでやり直しをする



7 ホールイン1(女性会、つくしんぼの会、町内男女各1名) (景品アリ)



競技方法

1チーム向かい合って並び、第1走者はスタートからポストを通過させ、平均台、ポストを再度通過し、向かい側の丸の中にボールを入れて、第2走者にスティックを渡す

準備物

グラントゴルフ ポスト	6本
グラントゴルフ スティック	8本
グラントゴルフ ボール	6個
平均台	2個
アンカータスキ	6本
リーム	6個

年齢制限ナシ

女性会、つくしんぼの会
60才以上の男子・女子

8.15 町内対抗リレー 採点アリ

町内対抗女子リレー

第1走者	小学4年生	半周とする
第2走者	50才以上	半周とする
第3走者	40才代	半周とする
第4走者	小学5年生	1周とする
第5走者	小学6年生	1周とする
第6走者	40才代	1周とする
第7走者	30才代	1周とする
第8走者	30才代	1周とする
第9走者	中学生	1周とする
第10走者	29才以下	1周とする

町内対抗男子リレー

第1走者	小学4年生	半周とする
第2走者	60才以上	半周とする
第3走者	50才代	半周とする
第4走者	小学5年生	1周とする
第5走者	小学6年生	1周とする
第6走者	40才代	1周とする
第7走者	40才代	1周とする
第8走者	30才代	1周とする
第9走者	30才代	1周とする
第10走者	中学生	1周とする
第11走者	29才以下	1周とする

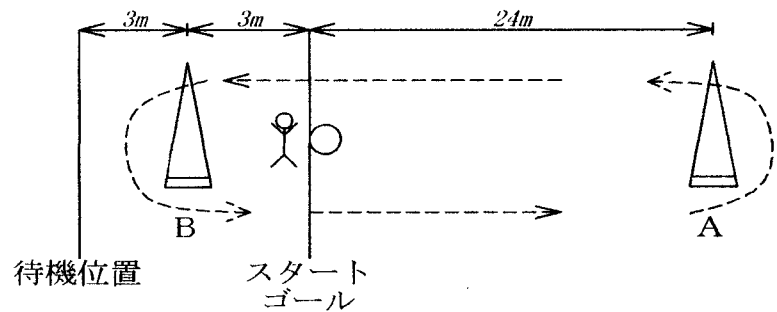
13. 球転がし(一般男女) (採点アリ)

準備物

ラグビーボール	5個
バット	5本
リム	5個
アンカータスキ	5本
カラーコーン	10個

年齢制限

男子	30才代	2名
	40才以上	2名
女子	20才代	2名
	30才以上	2名



方法

自軍のカラーコーンを回っていれば、他の陣営のカラーコーンを何個回ってもいい。
アンカーはボールをリムの中に入れてゴールラインを通過でゴールとする。

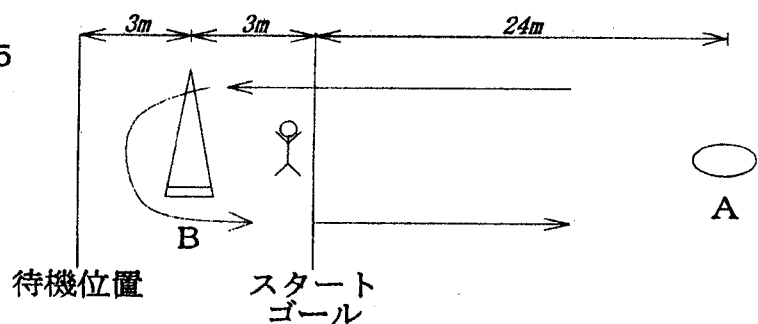
14. 輪抜き(一般男女) (採点アリ)

準備物

竿	5本
輪	10本 × 5
バトン	5本
アンカータスキ	5本
カラーコーン	5個

年齢制限

男子	年齢制限ナシ	5名
女子	年齢制限ナシ	5名



方法

アンカーはゴールラインを通過でゴールとする。

12. ピンたおし(一般男女) (採点アリ)

準備物	
ドッジボール	5個
ピン	10本

競技方法

- (1) 出発点(A地点)から前方10mをB地点、前方16mをC地点、前方22mをD地点とし、それぞれに白線を設けます。A地点から、後方4mをE地点とし白線を設けます。さらに後方4mに待機線を設けます。C地点には、ボウリングのピンを50cm間隔で横に2本並べます。
- (2) 使用する用具はドッジボール3号を使用する。
- (3) 12人の選手は、待機線に2人1組で縦隊に並びます。
- (4) ①走者aと、ボールを持った走者bは、手を繋いでA地点からB地点まで走り、走者aはそこに残ります。さらに走者bは、D地点まで走ります。
②C地点に並べられたピン2本が倒れるまで走者aとbは交互にそれぞれの位置から手でボールを転がして倒します。
③ピンが2本とも倒れたら、いずれか1人がボールを持ち手を繋いでA地点まで走って戻りA地点にボールを置きます。
④さらにE地点まで手を繋いで走り、次の走者と手でタッチします。
- (5) 勝敗は、最終走者がA地点を通過した順位で決めます。

諸注意

- (1) 転がったボールは必ず転がした反対側の人拾いに行く事にします。
- (2) 他チームの選手が転がしたボールで自分のチームのピンが倒れた場合は、自分たちが転がして倒した事とします。
- (3) E地点には、次の2人の走者だけが待機します。
- (4) 次の走者のためのピンの立て直しは、運営役員が行います。

